2025年度 看護職員の負担軽減及び処遇改善の取り組み

当院では看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

■看護部■

看護助手、クランク（病棟・外来）との業務連携、協働を図る

看護師の業務負担軽減となる業務内容を精査し、改善案を各委員会等に提起、協議し実施につなげる

多様な勤務形態を導入し、個々のライフスタイルに合わせた働き方を支援する

■事務部■

退職等に伴う看護職員の業務負担増を抑えるため、欠員の補充を迅速に行う

申請に基づき備品補充や医療材料、機器の用度を迅速に行う

入院時書類などの事務的作業全般を担い、看護職員の業務負担軽減を図る

患者サービス、満足度に直結する療養環境について整備、営繕を迅速に行う

■リハビリテーション部■

病棟回診に同行し、リハビリテーションに関わる情報、進捗について共有する

入院リハビリテーション患者の病床からリハビリテーション室への送迎を担う

■薬剤科■

病棟回診に同行し、患者の服薬情報等を共有、定期、臨時処方に対応する

看護師と協働する薬局業務が安全に遂行できるように業務の効率化を図る

■栄養科■

病棟回診に同行し、患者に応じた食事内容や食事形態の検討、また、サービス等の情報を共有する

■放射線科■

放射線撮影を行う患者情報を共有し、迅速な誘導かつ安全な撮影を行う

手術室での放射線業務に積極的に関与する